

電工ニュース

高校生ものづくりコンテスト 電気工事部門 島根県大会



2月8日（土）松江工業高校を会場に、高校生ものづくりコンテスト電気工事部門島根県大会が開催されました。電気工事部門では、制限時間内に決められた配線図通りに施工する技術を競い合います。本校からは電気電子工学科1年坂木遥哉くん（松江四中出身）が参加しました。入学後より、ものづくり部の部員として練習に励んできました。本番では日頃の練習の成果を十分に発揮してくれたと思います。結果は第3位となりましたが、来年度は優勝できるようにがんばっていきます！

また、この競技会で電気工事の魅力を伝え、将来電気工事士として活躍する人材を育成していきたいと思えます！



高校生ものづくり コンテストとは？

高校生ものづくりコンテストとは、各高等学校で取り組んでいる、ものづくりの学習効果の発表の場として、高校生が技術・技能を競い合う大会のことです。実施される種目は、旋盤作業、自動車整備、電気工事、電子回路組立、化学分析、木材加工、測定の8種類です。

